

発生・発見日時 令和 7年 4月3日 13時 30分頃	
菊川水系菊川 左岸 (13km～14km付近)	
ソメイヨシノの開花が始まりました。今週は少し寒いですが満開に近づいています。	
	今月は、春になって いろいろな花が咲き
	始めているので、 河川沿線で写真に撮り
	たくなるような場所を探してみようと思い
	ます。
	菊川14km付近（仲島）には河川敷緑地が
あります。桜並木があり、住宅地に隣接し	
ているので、地域の方々にとって憩いの場となっています。	
	菊川文化会館アエル駐車場の対岸に桜並木
	があり、”桜つつみ”として親しまれて
	います。満開時はとても賑わうと思います。
	川の流れと桜の組み合わせは絵になります
	ね。水鳥などの生き物がいたり、花びらが
水面に散るのも風情があります。	
でも、残念ながら菊川の土手に桜並木が見られるのはこの2か所だけのようです。 桜並木が	
いつまでも人々の心を癒してくれることを願います。	河川ならではの綺麗な景色、ありがとうございます。

発生・発見日時 令和 7年 4月17日 11時 30分頃 菊川水系 菊川 左岸 (7km～7.5km付近)	
岩滑地区の大船渡橋菊川左岸の土手から下流を眺めてみましょう。	
	河川沿いに黄色い菜の花が満開です。
	菊川では一番のナノハナビュースポットかも。
	その先7.5kmには芝生広場がありゲートボール
	場として休日は賑わっています。
	広場には桜の木もあるので、4月の上旬には
	桜と菜の花が両方楽しめる場所となります。
7.0km付近には井ノ宮神社があります。公園が隣接していて、菊川の土手に出れます。	
	土手の上から菊川を眺めると河川敷が黄色い
	じゅうたんで覆われているように見えます。
	大船渡橋から1km近く続いています。
	土手の通路では自転車や徒歩で運動を楽しむ人
	季節を愛でる人と出会います。
暖かくなり、川沿いの景色を楽しむには絶好の	
気候が良くなり、水辺には野鳥がいます。	

発 生 ・ 発 見 日 時 令和 7年 4月4日 9時 50分頃	
菊 川 水 系 菊 川 右岸 (河口付近)	
花寒むの天候が続いていましたが、今日は暖かく菊川の河口まで足を伸ばしてみました。	
	菊川の流れが太平洋につながる出口です。
	特徴的な形の潮騒橋が目立ちます。この橋の上
	に歩いて行くことができます。
	雄大な太平洋と、菊川の河口の眺めが素晴らし
	く、絶好のフォトスポットです。
河口と砂浜にも下りることができます。	
河原に下りてみると水鳥の楽園でした。無数のカワウが休んでいます。高松川の水門の近く	
	には生物観察施設があります。
	
潮騒橋の上から眺める太平洋も最高です。河口の左岸には大東マリーナ、右岸は運動公園が	
あります。たくさんの人にこの景色を体験してもらいたいと思います。	

発生・発見日時 令和 7年 4月17日 10時 40分頃 菊川水系牛淵川 右岸 (9.1km付近)	
三沢橋の横地排水樋管付近を観察しました。	
	暖かくなってきました。雨が降って少し濁っ
	ていますが、生き物の気配を感じます。
	冬の間はいつも変わらない景色でしたが、
	土手には緑が多くなり、鳥たちも変わって
	きています。今日はヒバリが賑やかにさえ
	ずっています。
三沢橋から下流を望むと消防署が見えます。	
牛淵川8.5km～9.5km付近は流れは直線的	
で、周囲は水田地帯となっています。	
田んぼに水が入ると、一気に生き物たちが	
活動を始めると期待されます。	
まだ、今日は流れの中には生き物は見つか	
りませんでした。	
もうすぐ、田植えの季節が始まります。	

発生・発見日時 令和 7年 4月17日 10時 20分頃 菊川水系牛淵川 右岸 (10.5km付近)	
牛淵川起点から2kmほど下った奥横地杉之谷用水サイフォンあたりで川を観察しました。	
この辺りもまだ水の流れは美しく、自然豊かな景色が眺められます。	
	そろそろ田んぼの準備が始まっています。
	周辺の圃場でも耕起された土壌の中の生物
	を目当てにアオサギやチュウサギが集まっ
	ています。
	太陽の光が反射して水面がキラキラと輝き、
	生き物たちの息吹が感じられるようです。
	下流を望むと、前川橋（10km付近）が見え
	ます。菊川病院も近く、この辺りから住宅地
	も目立つようになります。川岸もコンクリー
	トで固められ味気なくなっているのは気の
	せいでしょうか。
	川にはゴミも少なく、流れも穏やかで水辺の
今の時期は観察にもってこいです。暖かくなり生き物たちが一気に動きだしてくるでしょう。	
川辺の散策をおすすめします。	

発生・発見日時 令和 7年 4月17日 9時 30分頃	
菊川水系牛淵川 左岸 (12.3km付近)	
牛淵川の上流12.3km牛淵川の国交省管理の起点に来てみました。	
ここから先は県の管理となります。 先日の雨の影響で、水はやや濁っています。	
	この辺りは豊かな自然環境が残っています。
	川の中には小魚が見えます。 カワセミが
	2羽並んで上流に飛んでいきました。
	この先にも豊かな自然が続きます。
	セグロセキレイも飛んできました。野鳥の
	活動が活発になってきました。
牛淵川は2003年度には国管理1級河川の中で	
汚染度が全国でワースト5になった経緯がある	
が、牛淵川の起点あたりの上流域は昔と変わら	
ない環境が残っています。	
美しく透明な流れ、群れる小魚、悠然と泳ぐ	
コイやナマズ、日向ぼっこをするカメ、そして	
カワセミをはじめとする小型の鳥とアオサギやチュウサギ。	
いつまでも、生き物たちが見れる環境であってほしいと思います。	